

4-2-7 保健・福祉施設

- (1) 高齢者福祉施設（老人福祉センター、デイサービスセンター、老人いこいの家、介護予防センター、介護老人保健施設）

方向性

- 老人福祉センターについては、北部地区に柏寿荘，南部地区に南部老人福祉センター，旧沼南地区に沼南老人福祉センターの3館を確保し，将来的に見込まれる施設の需要に対応する。
- 中央老人福祉センターについては，教育福祉会館の改修にあわせて，「地域福祉センター」に『転用』をし，高齢者だけでなく，障害者や子どもなども含めた多様な利用者が交流できる施設としての転換を検討する。
- 柏寿荘（講座室含む），南部老人福祉センター，沼南老人福祉センターについては，日常的な点検や定期的な修繕に加え，計画的な保全により『現状のまま存続』する。なお，柏寿荘については，計画的な保全による長寿命化の限界を見据えて，『建替』の検討を行う。
- 第2ひまわり園（陶芸室）については，親施設（第2ひまわり園）が2052年度以降，民間へ施設を譲渡する予定であるため，民間から施設の一部を借用（『民間施設の活用』）すること等，同規模での建物の『新設』（沼南老人福祉センター陶芸棟として）を検討する。
- 北柏デイサービスセンターについては，公設民営の施設であることから，建物の維持管理に係る費用面等も考慮した上で，民間への『譲渡』も視野に入れながら，今後の施設のあり方について検討を進める。
- 豊四季台老人いこいの家については，豊四季台団地建替えに伴うUR都市機構の面整備にあわせて，新たな場所に『移転＋複合化（建替）＋廃止（既存施設）』を行う。なお，複合化の対象施設については，豊四季台近隣センター，図書館豊四季台分館，豊四季台児童センターを想定する。
- 介護予防センターいきいきプラザ，ほのぼのプラザますおについては，介護予防についての情報発信・介護支援ボランティアを育成するための拠点施設として，日常的な点検や定期的な修繕に加え，計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 介護老人保健施設はみんぐについては，柏市健康福祉審議会市立病院事業検討専門分科会で答申のあった「市立柏病院のあり方」を踏まえた上で，地域包括ケアシステムにおける位置付けも含め，今後の施設のあり方について検討を進める。

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
1	中央老人福祉センター (1980)	2040	取組	転用			
			延床面積 (㎡)	0.00	0.00	0.00	0.00
			内容	(第1期) 教育福祉会館の改修にあわせて、高齢者だけでなく、障害者や子どもなども含めた多様な利用者が交流できる施設としての転換を検討する。 ※地域福祉センターに転用。 ※縮減された面積は、地域福祉センターに加算。			
2	柏寿荘 (1975)	2035	取組	現状のまま存続			その他
			延床面積 (㎡)	1,264.98	1,264.98	1,264.98	1,264.98
			内容	(第2期) 北部地区における高齢者のいきがいつくりの場として、今後も需要が見込まれるため、現状のまま存続する。 (第4期) 今後も引き続き施設の需要が見込まれるため、建替えの検討を行う。			
3	柏寿荘講座室 (1999)	2059	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	191.84	191.84	191.84	191.84
			内容				
4	南部老人福祉センター (1993)	2053	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	1,546.16	1,546.16	1,546.16	1,546.16
			内容	(第4期) 南部地区における高齢者のいきがいつくりの場として、今後も需要が見込まれるため、現状のまま存続する。			
5	沼南老人福祉センター (1983)	2043	取組			現状のまま存続	
			延床面積 (㎡)	756.50	756.50	756.50	756.50
			内容	(第3期) 旧沼南地区における高齢者のいきがいつくりの場として、今後も需要が見込まれるため、現状のまま存続する。			
6	第2ひまわり園(陶芸室) (1996)	2056	取組				その他
			延床面積 (㎡)	44.25	44.25	44.25	44.25
			内容	(第4期) 第2ひまわり園は、2052年度以降、民間へ施設を譲渡する予定であるため、民間から施設の一部を借用すること等、同規模での建物新設(沼南老人福祉センター陶芸棟として)を検討する。			
7	北柏デイサービスセンター (2000)	2060	取組	その他			
			延床面積 (㎡)	511.82	511.82	511.82	511.82
			内容	(第1期) 公設民営の施設であることから、建物の維持管理に係る費用面等も考慮した上で、民間への譲渡も視野に入れながら、今後の施設のあり方について検討を進める。			
8	豊四季台老人いこいの家 (1971)	2031	取組	移転+複合化(建替)+廃止(既存施設)	移転+複合化(建替)+廃止(既存施設)		その他
			延床面積 (㎡)	66.60	66.60	66.60	66.60
			内容	(第1期) 豊四季台団地建替えに伴うUR都市機構の面整備にあわせて、豊四季台近隣センター、図書館豊四季台分館、豊四季台児童センターと合築し、新たな場所に再整備をする。 (第2期)			

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
9	介護予防センター いきいきプラザ (2000)	2060	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	579.41	579.41	579.41	579.41
			内容				
10	ほのほのプラザますお (2001)	2061	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	588.43	588.43	588.43	588.43
			内容				
11	介護老人保健施設はみんぐ (1997)	2057	取組	その他			
			延床面積 (㎡)	4,663.68	4,663.68	4,663.68	4,663.68
			内容	(第1期) 柏市健康福祉審議会市立病院事業検討専門分科会で答申のあった「市立柏病院のあり方」を踏まえた上で、地域包括ケアシステムにおける位置付けも含め、今後の施設のあり方について検討を進める。			

- (2) 障害福祉施設（障害福祉サービス事務所，障害者福祉作業所，障害福祉就労支援センター，その他）

方向性

- 青和園，朋生園，第2ひまわり園，美南園については，民間活力による建替えを目的として，民間への施設（美南園については，借地につき建物のみ）の『譲渡』を検討する。
- ひまわり園については，財産の活用と管理運営費の縮減という観点から，民間との無償貸付契約を有償貸付とするか検討を行う。また，最終的には，民間活力による建替えを目的として，民間への施設の『譲渡』を検討する。
- 柏市障害福祉就労支援センターについては，障害者や支援団体等の交流や社会参加等を促進できる施設として『改修』をする。
- 柏市中心身障害者福祉連絡協議会かしわっ葉については，教育福祉会館の改修にあわせて，同じ建物内で，より集客力が見込めるスペースに『移転』を行う。なお，既存施設の跡地については，他施設へと『転用』を図る。

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
1	青和園 (1979)	2039	取組	譲渡			
			延床面積 (㎡)	0.00	0.00	0.00	0.00
			内容	(第1期) 民間活力による建替えを目的として，民間への施設の譲渡を検討する。			
2	朋生園 (1987)	2047	取組				譲渡
			延床面積 (㎡)	1,220.43	1,220.43	1,220.43	0.00
			内容	(第4期) 民間活力による建替えを目的として，民間への施設の譲渡を検討する。			
3	ひまわり園 (1992)	2052	取組	その他			譲渡
			延床面積 (㎡)	324.04	324.04	324.04	0.00
			内容	(第1期) 財産の活用と管理運営費の縮減という観点から，民間との無償貸付契約を有償貸付とするか検討を行う。 (第4期) 民間活力による建替えを目的として，民間への施設の譲渡を検討する。			
4	第2ひまわり園 (1996)	2056	取組				譲渡
			延床面積 (㎡)	162.10	162.10	162.10	0.00
			内容	(第1期) ※第2ひまわり園については，民間との有償貸付契約を締結中。 (第4期) 民間活力による建替えを目的として，民間への施設の譲渡を検討する。			

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
5	美南園 (1971)	2031	取組	譲渡			
			延床面積 (㎡)	0.00	0.00	0.00	0.00
			内容	(第1期) 民間活力による建替えを目的として、民間への施設の譲渡を検討する。 ※施設の土地は借地(民有地)であり、市有財産は建物のみ。			
6	柏市障害福祉就労支援センター (1980)	2040	取組	改修			
			延床面積 (㎡)	796.33	796.33	796.33	796.33
			内容	(第1期) 障害者や支援団体等の交流や社会参加等を促進できる施設として再整備をする。			
7	柏市中心障害者 福祉連絡協議会 かしわっ葉 (1980)	2040	取組	移転+転用			
			延床面積 (㎡)	53.17	53.17	53.17	53.17
			内容	(第1期) 教育福祉会館の改修にあわせて、同じ建物内で、より集客力が見込めるスペースに移転を行う。なお、既存施設の跡地については、他施設へと転用する。			

(3) 保健施設（総合保健医療福祉施設，保健所，保健センター，動物愛護ふれあいセンター）

方向性

- 総合保健医療福祉施設（ウェルネス柏）については，日常的な点検や定期的な修繕に加え，計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 柏市保健所については，親施設である総合保健医療福祉施設（ウェルネス柏）とあわせて，日常的な点検や定期的な修繕に加え，計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 中央保健センター，沼南保健センターについては，検診稼働日以外の未利用な期間や，稼働率の低いスペースや未利用なスペースの有効活用が当面の課題となるため，それらスペースの効果的・効率的な活用について検討を行うとともに，沼南保健センターについては，稼働率が著しく低く，施設全体の効果的・効率的な活用が見込まれなければ，耐用年数を限度とした『転用』についても検討を行う。
- 中央保健センターについては，保健センターとしての機能を継続して維持するため，耐用年数にあわせて『建替』を行うとともに，耐用年数を迎えた沼南保健センターは『廃止』し，中央保健センターに『集約化』する。なお，拠点を1箇所に集中することで，充実したサービスの提供と効率的な施設の運営を図る。
- 動物愛護ふれあいセンターについては，日常的な点検や定期的な修繕に加え，計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 妊娠期からの切れ目のない支援を目指し，妊娠，出産，子育てに関する相談支援の充実を目的として，柏駅前行政サービスセンター前の未利用スペースを活用し，子育て世代包括支援センター「柏市妊娠子育て相談センター」を『新設』する。なお，当該施設は区分所有物件（ファミリー柏の建物を一部所有）であり，建物全体の改修等は，「柏駅前第一商業協同組合共同ビル管理規約」に基づき必要に応じて適宜実施されていくため，耐用年数到達後も『現状のまま存続』する。

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
1	総合保健医療福祉施設 (ウェルネス柏) (2009)	2069	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	3,341.34	3,341.34	3,341.34	3,341.34
			内容				
2	柏市保健所 (2009)	2069	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	3,425.35	3,425.35	3,425.35	3,425.35
			内容				

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
3	中央保健センター (1986)	2046	取組	その他			集約化(建替)
			延床面積 (㎡)	1,171.12	1,171.12	1,171.12	1,171.12
			内容	(第1期) 稼働率の低いスペースや未利用なスペースの効果的・効率的な活用について検討を行う。 (第4期) 保健センターとしての機能を継続して維持するため、建替えを行うとともに、沼南保健センターを廃止し、当該施設と集約化する。			
4	沼南保健センター (1988)	2048	取組	その他	その他		(廃止して他の施設と)集約化
			延床面積 (㎡)	870.36	870.36	870.36	0.00
			内容	(第1期) 稼働率の低いスペースや未利用なスペースの効果的・効率的な活用について検討を行う。 (第2期) 稼働率が著しく低く、施設全体の効果的・効率的な活用が見込まれなければ、耐用年数を限度とした転用について検討を行う。 (第4期) 耐用年数にあわせて廃止をし、中央保健センターと集約化する。			
5	動物愛護ふれあいセンター (2014)	2074	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	656.09	656.09	656.09	656.09
			内容				
6	柏市妊娠子育て 相談センター (1973)	2033	取組	新設	現状のまま存続		
			延床面積 (㎡)	28.80	28.80	28.80	28.80
			内容	(第1期) 柏駅前行政サービスセンター前の未利用スペースを活用し、子育て世代包括支援センターを新たに整備する。 ※2017年10月1日、「柏市妊娠子育て相談センター」としてオープン。 (第2期) 当該施設は区分所有物件(ファミリー柏の建物を一部所有)であり、建物全体の改修等は、「柏駅前第一商業協同組合共同ビル管理規約」に基づき、必要に応じて適宜実施されていく。			

(4) 福祉施設（柏地域医療連携センター，地域生活支援センター，ボランティアセンター，地域福祉センター）

方向性

- 柏地域医療連携センターについては，日常的な点検や定期的な修繕に加え，計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 地域生活支援センターについては，生活をしていく上での様々な課題を解決するための総合相談窓口であり，課題を解決するためには複数部署との連携が必要であることから，本庁舎に近接する教育福祉会館内に，独立した施設ではなく，地域福祉センターの機能の一部として『転用』をする。なお，既存施設の跡地については，当面は庁舎的な利用を想定して『転用』を行い，保健所機能の充実や，窓口機能を拡大する際の受け皿とする。
- 柏市社会福祉協議会ボランティアセンターについては，教育福祉会館の改修にあわせて，「地域福祉センター」に『転用』をし，独立した施設ではなく，地域福祉センターの機能の一部へと転換をし，指定管理事業の一環として位置づける。
- 地域福祉センターについては，教育福祉会館の改修にあわせて，高齢者や障害者，子どもなども含めた多様な利用者が交流できる施設として『改修』する。

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
1	柏地域医療連携センター (2013)	2073	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	1,042.58	1,042.58	1,042.58	1,042.58
			内容				
2	地域生活支援センター (2009)	2069	取組	移転+廃止(既存施設)+転用			
			延床面積 (㎡)	60.00	60.00	60.00	60.00
			内容	(第1期) 教育福祉会館内に，独立した施設ではなく，地域福祉センターの機能の一部として移転をする。なお，当該施設の跡地については，当面は庁舎的な利用を想定して活用を図る。			
3	柏市社会福祉協議会 ボランティアセンター (1980)	2040	取組	転用			
			延床面積 (㎡)	0.00	0.00	0.00	0.00
			内容	(第1期) 教育福祉会館の改修にあわせて，独立した施設ではなく，地域福祉センターの機能の一部へと転換をし，指定管理事業の一環として位置づける。 ※地域福祉センターに転用。 ※縮減された面積は，地域福祉センターに加算。			
4	地域福祉センター (1980)	2040	取組	改修			
			延床面積 (㎡)	980.56	980.56	980.56	980.56
			内容	(第1期) 地域福祉センターについては，教育福祉会館の改修にあわせて，高齢者や障害者，子どもなども含めた多様な利用者が交流できる施設として『改修』する。 ※受入れる施設面積の内訳 中央老人福祉センター：578.44㎡+ボランティアセンター：145.67㎡=合計：724.11㎡			